

令和3年度 第2回 釜石市立鶴住居公民館運営審議会開催結果

- 1 日時 令和4年2月25日(金) 午前10時から午前11時20分
- 2 場所 釜石市立鶴住居公民館 多目的室
- 3 出席委員 6人
小山士委員長、三浦紘子副委員長、堀村克利委員(代理平野智史教頭)、
澤本和子委員、瀬戸保子委員、柏崎未来委員
- 4 欠席委員 1人
米慎司委員
- 5 事務局 5人
平野敏也まちづくり課長、中畑蒔生里まちづくり課主事
笹村聡一鶴住居公民館長、山崎佳歩保健師、村田奈々主任
- 6 傍聴者 なし
- 7 結果
 - ・ 笹村鶴住居公民館長より審議会開会の宣言を前に、令和4年1月1日より運営審議委員になった委員を紹介、新委員長任命の協議結果、新委員長に小山士委員、副委員長を三浦紘子委員とし平野敏也まちづくり課長より委嘱状交付式をした。
 - ・ 笹村鶴住居公民館館長より審議会開会の宣言し、令和3年度釜石市立鶴住居公民館事業の実施結果、令和4年度釜石市立鶴住居公民館事業の概要について配布資料をもとに説明し、質疑応答後、提案のとおり了承された。
 - ・ 笹村鶴住居公民館館長よりトンガ大洋州噴火津波に伴う募金について、鶴住居小学校児童が制作した募金箱を期間限定で設置していることから募金を呼びかけた。

○委員の主な発言等(概要)

(1) 令和3年度釜石市立鶴住居公民館事業の実施結果について

〔質問〕: 自主防災組織は震災前、町内会毎にあったが今片岸以外は?

〔回答〕: 動いていない。鶴住居町内会は自主防災組織を作っているが避難訓練やだけの取組で、他の役割分担が出来ていないのが実情。

〔意見〕: 全ての事を行政に頼らないで町内会毎に自主防災組織を町内会の方でやっ
ていかないといけないと感じた。それで、「各町内会の中に自主防災組織を立ち上げ
てほしい。」と行政の方から言ってもらった方が良いと思う。

〔意見〕: 釜石東中学校学習サポートを毎回すごいなと思っているが、今年度参加人数が
少なく驚いたが、参加者から「今後も継続してほしい。」と声が多かったとあ
る。多くの方が参加できるように工夫してもらいたい。今、受験生と会う事
がある。勉強する環境で「自分の家で勉強できない。」と聞いたり、親御さんが一
生懸命サポートするも難しい部分がある。長期休みが大事と思うので、引き続
き良い環境で勉強が出来るようにサポートしてほしい。

〔回答〕: スケジュールの組み方等改善点はあると思う。来年度止める事は考えていない。
継続していきたいと思うので、やり方を見直したい。例えば、このスケジュー
ルでやっていると午前中学校で勉強し、午後ここに来て勉強する流れだった。
午前も午後も勉強はつらいという生徒さんもいる。そこを、例えば学校で勉強
する日があって、学校で勉強しない日は、ここに来て勉強出来るような流れで
出来ればとも考えている。学校と講師、三者で協議しながら良い方向に進めて
いきたい。

(2) 令和4年度釜石市立鶴住居公民館事業の概要について

〔意見〕: 地域交流会が継続で安心した。

〔意見〕: 本庁と連携を取り公民館運営を検討し運営してほしい。大変と思うが願
いしたい。 以上